

白河市生活困窮者支援会議（「福祉まるごと支援会議」）

多様で複雑な課題を有する者に対し、地域の関係機関が連携し、情報を共有しつつ支援を行うことを目的とする生活困窮者自立支援法の支援会議（福祉まるごと支援会議）を開催します。この支援会議は、構成員に守秘義務を設け、関係機関間で把握する情報の共有を、必ずしも本人の同意がない場合も含めて可能とし、生活困窮者への早期、適切な対応を可能にする情報共有の仕組みです。また、孤独・孤立対策推進法の「孤独・孤立対策地域協議会」の機能も兼ねており、孤独・孤立対策を推進します。

1. 支援会議・構成員



2. 福島県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム (令和7年1月30日設立)

県のプラットフォームと連携し、分野横断的な情報を共有し、孤独・孤立で悩む方への支援や、孤独・孤立を予防する地域づくりを目指す。

